

① 川原や州，水の流れをスケッチする。

② 川原は，水の流れが曲がっている外側にできているか，内側にできているか。また，川岸の崖は曲がっている内側か，外側か。



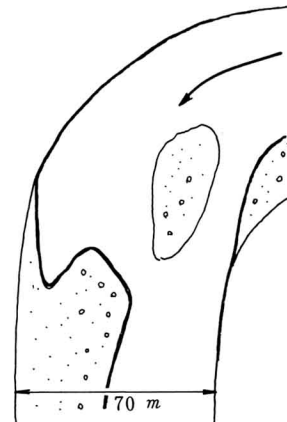
(3) 川原において，水の流れのはたらきを調べる。

① 川原から向う岸に進むにつれ，深さはどう変わるか。

② 川原の近くと向う岸の近くで，水の流れを調べる。

③ 10mの長さを取り，時間をはかって，流速を比較してみる。

④ 水中のぞき箱で川床をのぞき，砂が流されているようすなど観察する。



(4) 川原のレキを調べる。

① 川原のレキや砂のつもり方が平均的である所を選んで，1m四方の方形枠で囲う。

② 方形枠の中に入っている長径5cm以上のレキを，すべて新聞紙の上に取り出す。(表面に見えているレキのみ)

③ レキの大きさに分ける。

とり出したレキを，10～20cm，20～30cm，30cm以上の3グループに分け，その数を調べる。



④ レキの形で分ける。

レキの形をまるい石，ややまるい石，角ばっている石の3つに分け，その数を調べる。

⑤ レキの種類で分ける。

レキを色，模様，手ざわりなど